



◆ 第77回卒業式を行いました！ ～ 感謝と希望、そして感動の瞬間 ～

3月8日(金)に第77回卒業証書授与式を行いました。今年度は保護者やご来賓だけでなく、全校生徒が参加。春の温かくも淡い光が差し込む中、中学校「最後の授業」を行い、3年生174名が学び舎を巣立ち、新たな旅路へと出発しました。

生徒会長のTSさんが送辞を、前生徒会長のHSくんが答辞を述べました。

HSくんの答辞には、在校生や同級生、先生、家族への感謝の言葉が満ち溢れていました。特に、「在校生のみなさん。今まで私たちについてきてくれてありがとうございます。次に学校を引っ張っていくのはみなさんです。これからは、自分たちらしい伊万里中学校を創り上げてください。みなさんならやれると信じています」と在校生へ送ってくれた熱いメッセージには心打たれました。これからの伊万里中の伝統を創造していく後輩たちの心に響き、原動力となったに違いありません。

また、職員への感謝の言葉も心に残りました。「こんな宝物のような日常を作ってくださったのは3年間を共にした先生方です。1年生の頃は問題を起こしたり、反抗したりしてたくさんの迷惑をかけてしまいました。授業中おしゃべりしたり、言うことを聞かなかったりして本当にごめんなさい。それでも、先生方は優しく、厳しく指導してくださいましたね」と職員へ感謝の気持ちがひしひしと伝わってきました。

そして「思春期の私たちは素直になれず、強く当たってしまうこともありました。そんな時でも変わらず接してくれてありがとうございます。普段は照れくさくて言えないけれど、言葉では言い表せないほど感謝しています」と保護者への感謝にも心が震えました。

式歌で声を披露してくれた1・2年生合唱と、式後の万感の思いを込めた3年生の合唱、そして担任への感謝の言葉も私たちを感動を与えてくれました。卒業生一人一人が輝かしい未来を歩んでくれることを切に願うばかりです。



◆ 伊万里県を知っているでしょうか？ ～ 伊万里県の短命な歴史と山岡鉄舟 ～

2月28日(水)の全校集会で「伊万里市史」を基に伊万里県の歴史について話しました。

伊万里県は明治4年(1871年)7月に佐賀藩が佐賀県に改称された後、約9ヶ月間だけ存在しました。伊万里県が設立された背景には、廃藩置県や士族の廃止に反対する旧佐賀藩士の不満や影響力を排除できるという政府の意図や、運送の面で伊万里湾を活用した方が利便性に優れていたことが挙げられています。臨時の県庁は敬徳高校の前にある「円通寺」に置かれていましたが、不満を持つ100名を超える旧士族が押しかけ騒動となったため、明治政府は幕末の三舟と呼ばれた山岡鉄舟を知事に任命。彼は勝海舟の説得を受け、「不平 旧士族の鎮圧」を目的として赴任したとあります。

ちなみに、彼の弟子である小倉鉄樹は、著書「山岡鉄舟先生正伝」で「伊万里県は九州で最も大変なところなので鉄舟をやれと、いうことになったそうである」と述べています。

山岡鉄舟は明治5年1月6日に東京を発ち、12日に伊万里に到着。しかし、現地では旧士族たちは争う気もなく落ち着いており、山岡鉄舟自身も東京へ戻って辞表を提出しました。

その後、多久茂族が伊万里県知事(権令)に任命され、伊万里県庁を佐賀に戻したいと政府に要望しました。「伊万里市史」によれば、佐賀への移転理由は以下の5点を挙げています。

①伊万里は県の西側にあり、焼き物を運ぶ船しかない。一方、佐賀は米などを運ぶのに適した筑後川に近い。②士族の少なかった伊万里では、県庁の職員が住むことを恐れ住民が迷惑を感じてい

た。職員の多くは佐賀に住み伊万里に通っているため旅費がかさむ。③伊万里は土地が狭く物価も高い。④佐賀の住民は伊万里とは異なり県庁の移設を望んでいる。⑤伊万里の場合は県庁の新築が必要だが、佐賀にはすぐに使用可能な建物がある。

結局、伊万里県は佐賀県に改称され、新しい県庁の建設が予定されていましたが中止となったそうです。

移転理由を読むと伊万里県が佐賀県になったのも頷けるところですが、ちょっと残念な気がしますね。また、短期期間ではありますが山岡鉄舟が伊万里県知事であったという事実も興味深いところです。小倉鉄樹の本を読むと山岡鉄舟の活躍がもっと分かるかもしれません。

◆ 4月行事予定

8日(月) 始業式、赴任式、学年集会

10日(水) 入学式準備

11日(木) 第77回入学式

12日(金) 生徒会・生徒指導オリエンテーション、交通安全教室

15日(月) 体育大会・掃除オリエンテーション

16日(火) 体育大会リーダー選手決め、1年発育測定、制服採寸

18日(木) 全国・県学習状況調査、1年知能検査

19日(金) 歓迎遠足(雨天時：集会)

21日(日) 部活動休養日

22日(月) 体育大会リーダー・パネル準備開始

24日(水) 全学年歯科検診、生徒会専門委員会

26日(金) PTA総会、授業参観、学年分会

29日(月)【祝】昭和の日

30日(火) 全校集会、体育大会結団式・練習開始

※ 給食は9日(火)から開始予定です。

◆ 落成式が行われました！

昨日、伊万里市主催による伊万里中学校落成式が行われました。式には、ご来賓の皆様をはじめ、市当局関係者や建設促進委員、地域関係者、建設会社等の皆様、そして、本校職員と在校生の1・2年生が出席。新校舎及び外構工事の完成を祝うとともに、日頃から学校を支えてくださっている皆様へ、改めて感謝の気持ちを抱く機会となりました。

また、司会進行や受付、案内を生徒会が担当する等、本校が取り組んでいる「生徒主体」のカラーも出させていただきました。

これからも本校の校訓「渭水精神」をしっかりと引き継ぎながら、新しい学校づくりに取り組んでまいりますので、これまで同様、温かいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



◆ ホームページの消去について

本年度も、学校での子どもたちの様子を保護者や地域の皆様にお伝えするためにホームページを随時更新してきました。ただ、写真や氏名等の掲載については個人情報に係ることでもあり、個人が特定されないように考え作成しましたが、配慮が足りない部分もあったかと思えます。心よりお詫び申し上げます。また、内容が充実したかどうか…。本当に反省です。

本年度の記載事項については、3月29日(金)の午前中に消去する予定です。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。尚、イベントは月行事にリンクを貼っていますので、再度閲覧していただき1年を振り返っていただければ幸いです。

◆ お世話になりました！

新聞等でも報道されましたが、今年度の定期異動で15名の職員が退職及び転出することになり、本日、終了式の後、辞任式を行いました。保護者の皆様、地域の皆様、本当にお世話になりました。

1年間、ありがとうございました！

令和5年度も保護者の皆様と地域の皆様のご支援とご協力のお陰で無事終えることができました。本当にありがとうございました。ただ、子どもたちの力を大きく伸ばすことができたのか、また、子どもたちにとって本校が安心して過ごせる場所となっていたのか、本当に自問する毎日です。4月からは、新入生を迎え、新たに出発します。来年度もご支援並びにご協力をよろしくお願い申し上げます。

